

## 三重県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和元年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	四日市市	12,724,699	ヒドラジン 11,636,600	クロロエチレン (塩化ビニル) 650,000	マンガン及びその化合物 109,699
2	志摩市	12,704	EPN 5,576	鉛化合物 550	カドミウム及びその化合物 462
3	鈴鹿市	11,816	ニッケル化合物 9,500	マンガン及びその化合物 707	ふっ化水素及びその水溶性塩 475
4	津市	8,618	ニッケル化合物 4,100	EPN 1,207	鉛化合物 790
5	南牟婁郡 紀宝町	7,020	ホルムアルデヒド 7,020		
6	いなべ市	6,473	ニッケル化合物 4,700	ほう素化合物 1,600	マンガン及びその化合物 170